

全員がまちづくりの主演。  
「一人ひとりがいまできること」を考えました！



令和5年1月11日（水）18：00～19：30  
花巻市定住交流センター | なはんプラザ

花巻市では、新たな「まちづくり総合計画」の策定に向けて、市民の皆さんと一緒に、市が目指すべき理想の姿や、そのために必要な取り組みについて話し合いをするためのワークショップを開催しました。

幅広い世代の方が参加する【一般部門】では、1月11日に最終回を迎え、39人の参加者のうち、29人の方にご出席いただきました。

今回は、これまでワークショップで検討した内容を振り返るとともに、市民がまちづくりに関わっていくために、「一人ひとりがいまできること」を考えました。

ワークショップの検討内容（全7回）

- 1 花巻市の「さらに伸ばしたいところ・改善したいところ」を考えよう
- 2 「住み続けたい花巻ってどんなまち？」について考えよう
- 3 新しい将来都市像を検討しよう
- 4～6 花巻のまちづくりを分野ごとに掘り下げよう  
分野ごとの目指すまちの姿を考えよう
- 7 ワークショップの総まとめ  
「一人ひとりがいまできること」を考えよう

第7回ワークショップの流れ

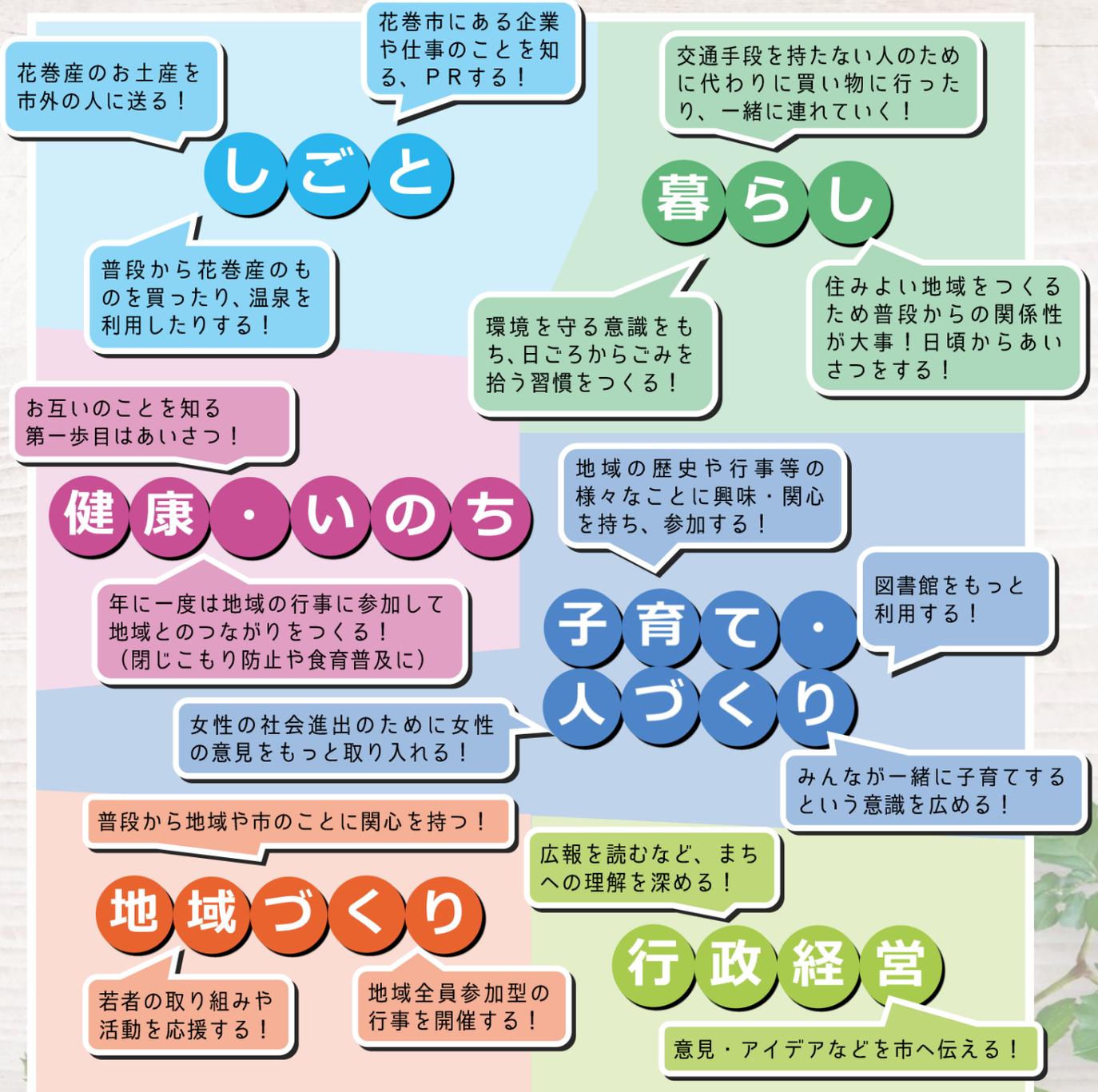


はじめに、第1～3回の前半で議論した将来都市像の案について振り返り、第4回以降の後半で分野ごとにまとめた「目指すまちの姿」との位置づけを確認しました。

「目指すまちの姿」の実現に向けた第1歩として、「一人ひとりができること」を書き出し、グループで共有しました。自分自身や家族、地域の人など市民一人ひとりの目線に立ったまちづくりへの関わり方について考えました。

他のグループを自由に見て回り、自分達のグループ以外の分野についても議論の内容を確認。感想や思い、新たなアイデアなどを共有し合い、更に考えを深めました。

「一人ひとりがいまできること」※一部抜粋



ワークショップを終えて

今回のワークショップでは、これまでのワークショップの内容を振り返りながら、「花巻に関わる一人ひとりが今できること」について考えました。全7回のワークショップを通じ、市の将来都市像やまちづくりの分野ごとに目指す姿など、大きな視点で議論を深めた一方で、それを実現していく主役は市民一人ひとりだという意識も共有することができました。

参加者の皆さんからいただいた様々なご意見やアイデアの反映状況は、総合計画素案のとりまとめの時期を目途にお知らせする予定です。

ご協力、大変ありがとうございました。